

第42回 信州御代田

# 龍神まつり

7月26日(土)

この地から天高く





御代田の夏を彩る龍神まつりが開催された。

古刹真楽寺に伝わる甲賀三郎伝説をモチーフに、全長45mの龍神が勇壮な舞を繰り広げる。

龍となった甲賀三郎と舞姫は、真楽寺大沼の池で再会を果たす。2頭は境内で、喜びの舞を披露する。

甲賀三郎は勇壮に、舞姫は華麗に。

木立の中、龍神大鼓「鼓響」の演奏が響き渡り、まつりを一層盛り上げる。

駅前では、双子の子龍、龍神丸と雪窓丸が、

甲賀三郎と舞姫に見守りながら、元氣よく舞う。

龍々鼓響とのふれあいタイムでは、町民の笑顔があふれた。

夜の部の舞台は、龍神の杜公園。

夕闇の中、ステージを照らす光が幻想的な世界をつくりだす。

甲賀三郎と舞姫が出会い、そして天空に舞い上がった。

